取扱説明書

自走式センターライナー

ＳＰ－１

アトミクス株式会社

SP11708038-1

目　次

１．仕　様　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

２．各部の名称　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４

３．使用上の注意　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５

４．始業点検　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６

５．ガラスビーズ散布機の調整　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８

６．使用方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９

７．メンテナンス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１

８．故障時の対策　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１

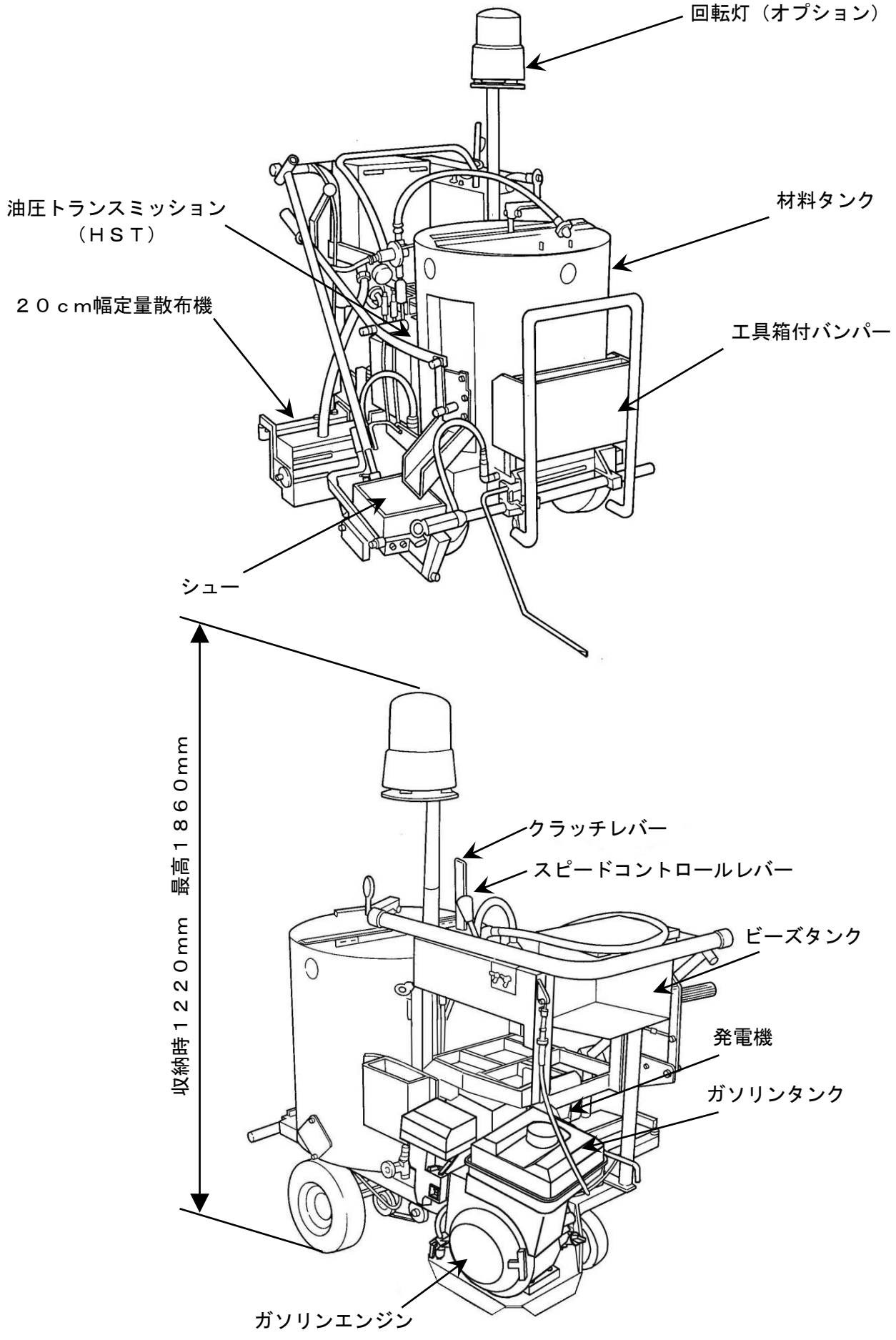
９．電気配線図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１

本取扱説明書は自走機構の項目とガラスビーズ定量散布機の項目について述べてあります。
その他の項目については別冊のセンターライナー取扱説明書を参照してください。

１．仕様

型　　式	ＳＰ－１
全　　長	１，２３０mm
全　　幅	９１０mm
全　　高	１，２２０mm（最高１，８６０mm）
重　　量	１９９ｋｇ
材料タンク容量	６５リットル（約１３０ｋｇ）
ガラスビーズタンク容量	７リットル（約１２ｋｇ）
ビーズ散布方式	定量散布
動　力　源	３．０ｋＷ　ガソリンエンジン
燃料タンク	２．５リットル
駆 動 方 式	油圧トランスミッション
速　　度	０ｋｍ／ｈ　～　５ｋｍ／ｈ
登 坂 能 力	２５％
オプション	３０ｃｍ幅定量ビーズ散布機 黄色回転灯　夜間作業灯　その他

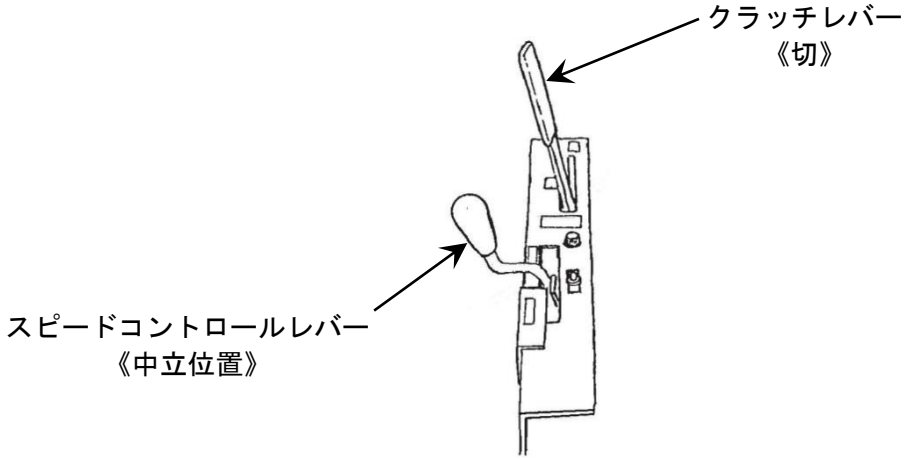
２．各部の名称


回転灯（オプション）
油圧トランスミッション
（ＨＳＴ）
材料タンク
２０ｃｍ幅定量散布機
工具箱付バンパー
シュー
収納時１２２０ｍｍ　最高１８６０ｍｍ
クラッチレバー
スピードコントロールレバー
ビーズタンク
発電機
ガソリンタンク
ガソリンエンジン

３．使用上の注意

３－１．エンジン始動時の注意

エンジンを始動するときにはスピードコントロールレバーを中立にし、クラッチを切ってから始動してください。



３－２．施工機から離れるときの注意

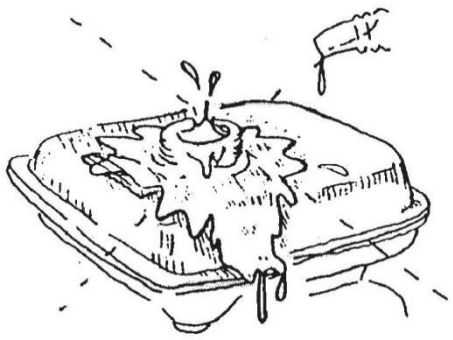
施工機から離れる場合は以下の状態にしてください。

エンジン	停止
クラッチ	《入》
スピードコントロールレバー	中立位置
材料	抜く
バーナー	消火
置き場所	平坦な場所

やむを得ず坂道などの傾斜地に停める場合には、上記の状態にした上で必ず輪留めをしてください。
また、周りに燃えやすいもの（プライマー、プロパンボンベ、紙、枯草　など）が無いことを確認してください。

３－３．燃料補給時の注意

燃料はレギュラーガソリンを使用してください。ガソリンを燃料タンクに補給するときは、必ずエンジンを停止し、バーナーの火を消してください。
また、マフラーが熱くなっていることがありますので、ガソリンをこぼさないように注意してください。



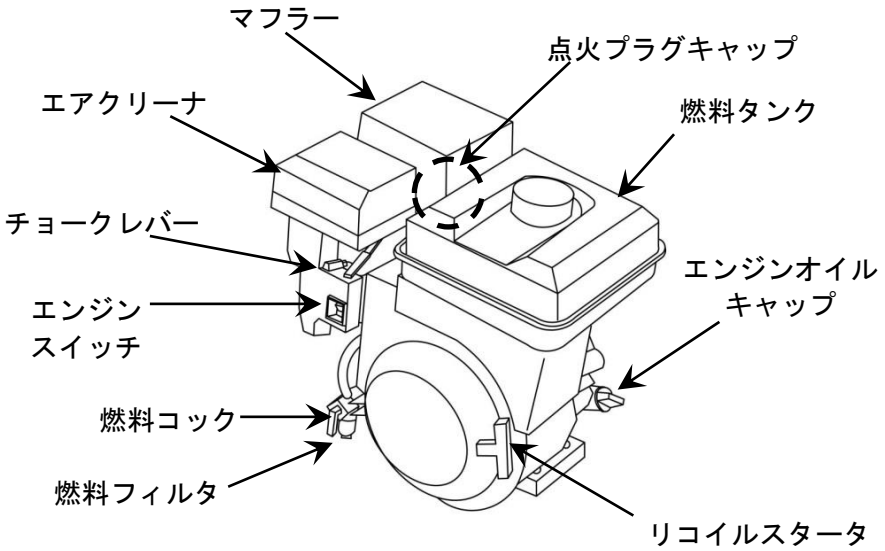
３－４．使用上の注意
周囲に燃えやすいものがある場所では使用しないでください。

３－５．スピードコントロールレバー操作時の注意
スピードコントロールレバーを操作するときには、少しずつ動かしてください。
急激に操作すると急発進、急停車になって危険です。

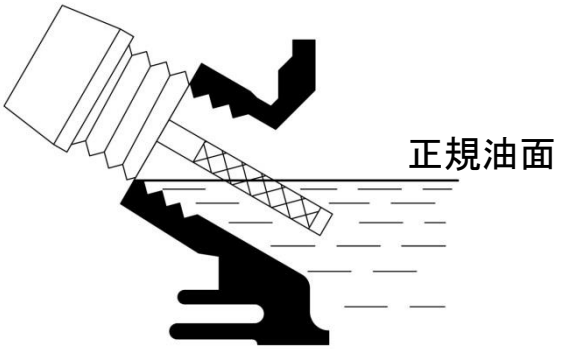
３－６．車両への搭載時の注意
移動時にトラックの荷台に載せるときにはバーナーの火を消し、エンジンを停止してください。
周りに燃えやすいもの（ガソリン、プライマー　など）を置かないでください。

３－７．作業終了時の注意
作業終了時にはプロパンボンベのバルブと燃料コックを必ず閉めてください。

４．始業点検



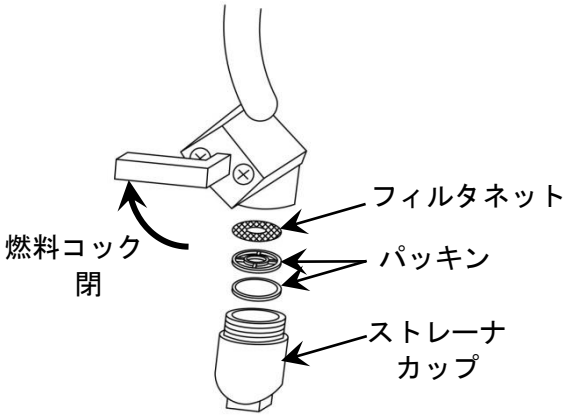
４－１．エンジンオイルの点検
オイル量を点検し、不足している場合にはガソリンエンジン用オイル１０Ｗ－３０を正規油面まで補給してください。オイルが汚れている場合は交換してください。

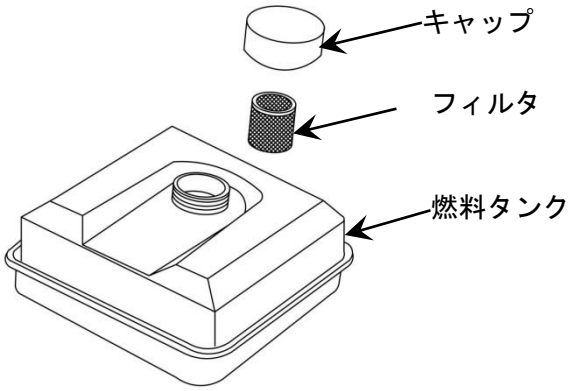


４－２．エンジンエアークリーナの点検
カバーを外してエレメントを点検し、必要に応じて清掃または交換してください。

４－３．エンジン燃料フィルタの点検

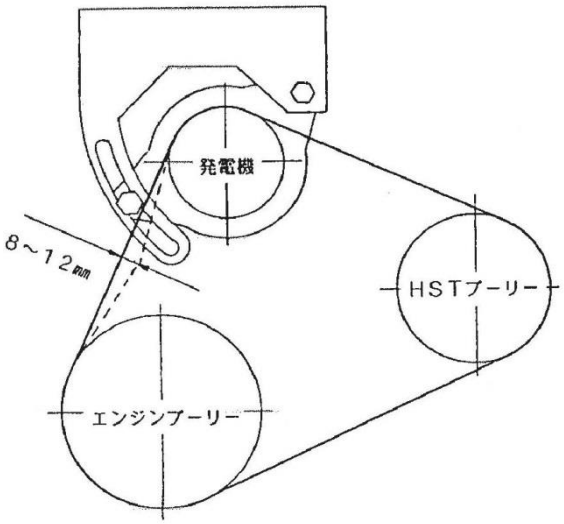
給油口および燃料コック下のフィルタを点検し、清掃してください。ストレーナカップの沈殿物を取り除いてください。





４－４．Ｖベルトの点検

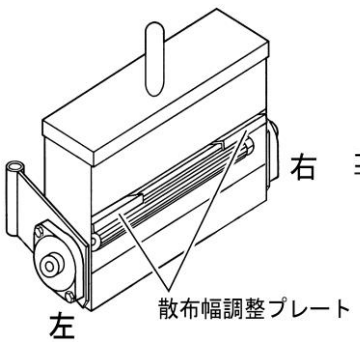
Ｖベルトのエンジンプーリと発電機プーリの中間部分を指で押し（約１０ｋｇ）、ベルトのたわみが８mm～１２mmになるように調整してください。



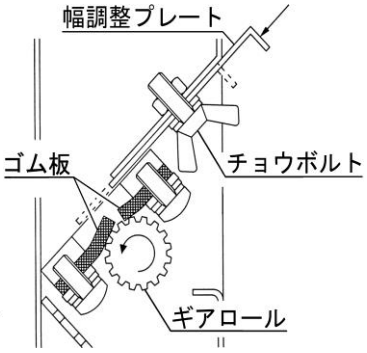
５．ガラスビーズ散布機の調整

５－１．散布機幅の設定方法

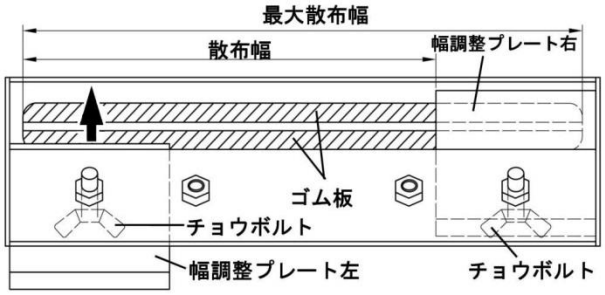
御使用になる前に、ライン幅に合わせて散布幅を設定してください。
幅調整プレートを開閉させることにより散布幅を調整することができます。プレート開状態の時に引き上げが足りなかったり、しっかり固定しないと散布幅が狭くなってしまいます。
閉状態の時に押し付けが足りず隙間が開いていると、散布幅が拡がってしまいますので注意してください。



散布機外観



散布機断面（側面）



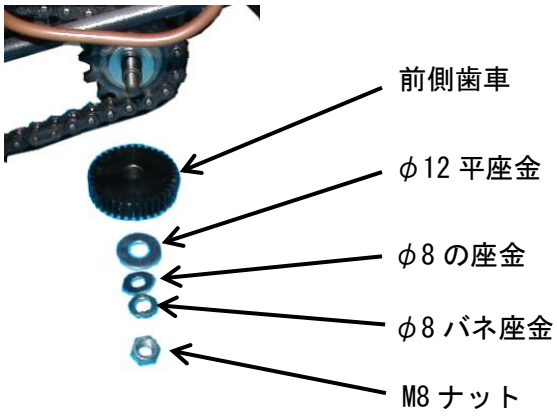
散布機断面（上面）

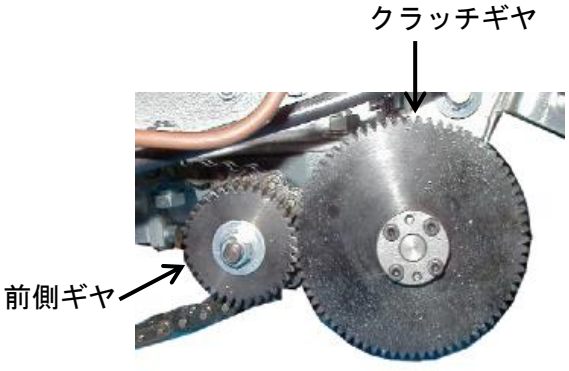
５－２．散布量の変更方法

車体フレーム下の、前側の歯車を交換して、散布量を変更してください。
標準では、歯数３６の歯車が取り付けてあります。
任意のギアを組付けて再びナットで固定してください。

ギア歯数	散布量（ｇ/m　15cm 幅）
32	22
36	25
40	28

注 1）この表の散布量は目安です。

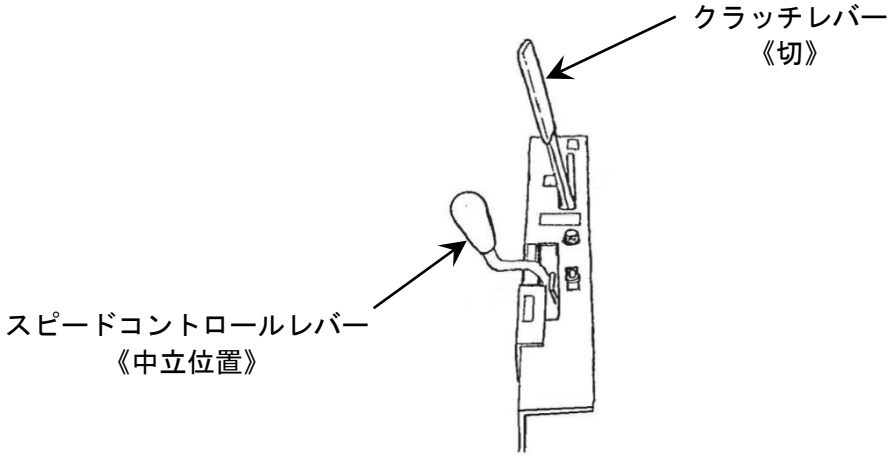




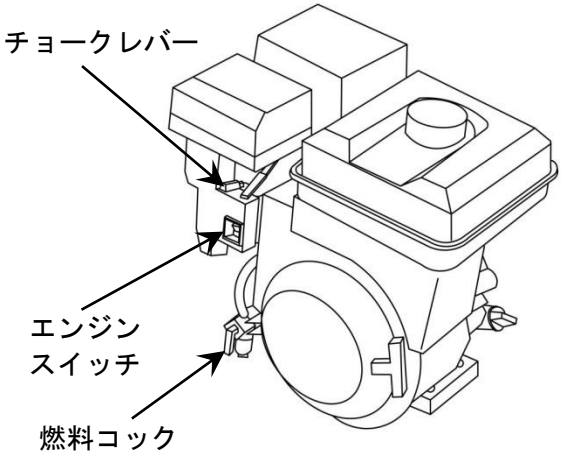
６．使用方法

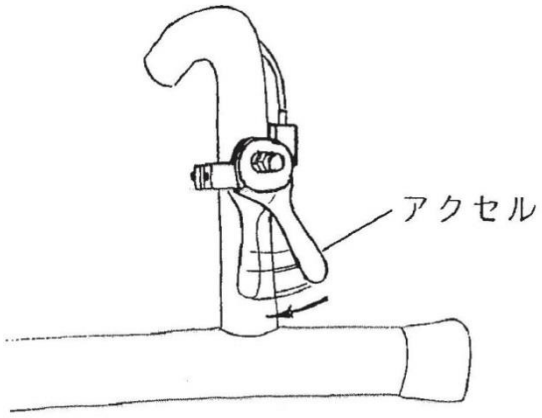
６－１．エンジンの始動

（１）コントロールボックスのクラッチを切り、スピードコントロールレバーを中立にしてください。

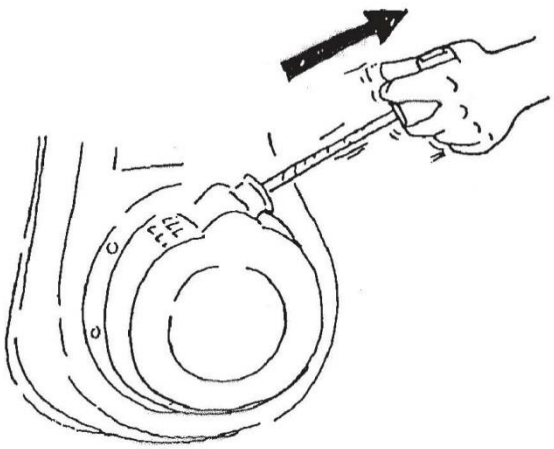


（２）燃料コックを開いて（ノブを縦にして）エンジンスイッチをＯＮにしてください。
（３）チョークレバーを閉じ、アクセルを開けてください。





（４）リコイルスタータを引いてください。
（５）エンジンが始動し、温まったらチョークを戻してください。



６－２．施工

（１）クラッチを《入》の位置にしてください。

（２）前進

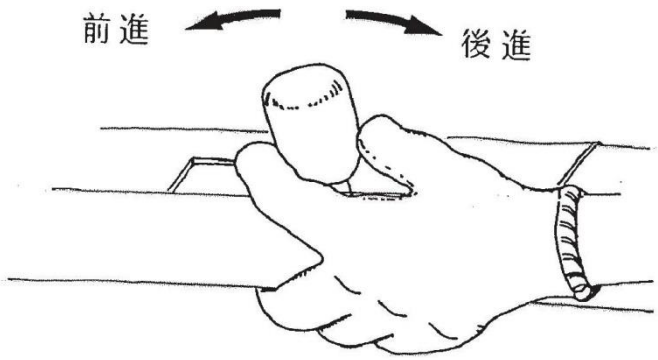
スピードコントロールレバーを前にゆっくり倒してください。
倒す量が大きいほど前進のスピードが速くなります。

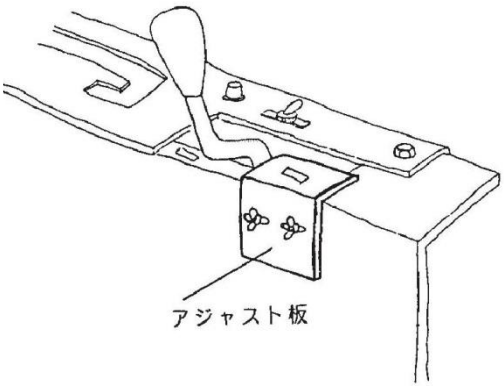
（３）後進

スピードコントロールレバーを後ろにゆっくり倒してください。
倒す量が大きいほど後進のスピードが速くなります。

（４）停止

スピードコントロールレバーをゆっくりと中立の位置に戻してください。中立の位置で完全に停止しない場合には下図のアジャスト板を前後に移動して調整してください。





（５）ブレーキ

クラッチが入っていてスピードコントロールレバーが中立の位置にあればブレーキが掛かります。（エンジン停止時でもブレーキは掛かります）

※注意　クラッチが《切》の位置ではブレーキは掛かりません。

施工機から離れる場合は以下の状態にしてください。

エンジン	停止
クラッチ	《入》
スピードコントロールレバー	中立位置

坂道などの傾斜地に停める場合には、上記の状態にした上で必ず輪留めをしてください。また、駆動系の故障で自走が不可能になった場合には、クラッチを《切》の位置にすれば押して移動ができます。

６－３．作業終了

スピードコントロールレバーを中立にし、クラッチを《切》の位置にしてエンジンスイッチをＯＦＦにしてください。エンジン停止後、燃料コックを閉じて（ノブを横にして）ください。

７．メンテナンス

項目＼時期		毎日	毎月	３ヶ月	１年	備考
エンジン	エンジンオイル	○		×		10W-30 500cc
	エアーフィルタ		○			
	燃料フィルタ	○				
	点火プラグ		○		×	NGK 製 BP6HS
Ｖベルト		○			×	型式　A-35
油圧オイル			○		×	油圧作動油 VG56

○：点検、調整　　×：交換

８．故障時の対策

８－１．エンジンが始動しない

（１）燃料を吸っていない

①燃料コックのフィルタを掃除してください。

②始動しない場合はキャブレターのつまりを掃除してください。

（２）プラグがスパークしない

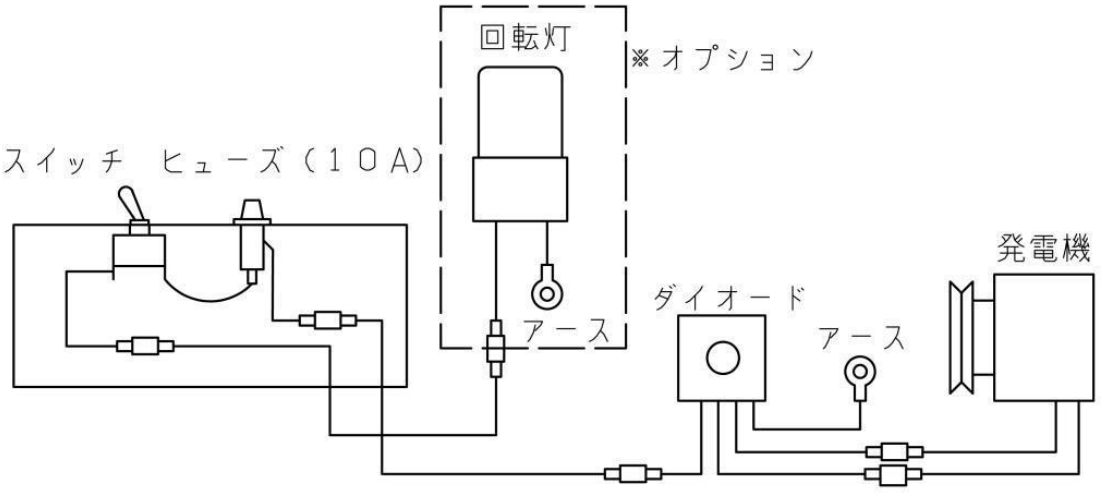
①プラグを外して本体にアースさせスパークしない場合はプラグを交換してください。

②交換してもスパークしない場合は修理工場に持ち込んでください。

（３）圧縮が弱い

①リコイルをゆっくり引いてみて途中で手ごたえが無い場合はプラグを増し締めしてください。

９．電気配線図



アトミクス株式会社

本社　　〒174 - 8574　東京都板橋区舟渡 3 - 9 - 6
TEL（03）3969 - 3111　　FAX（03）3968 - 7300

大阪支店　　〒574 - 0053　大阪府大東市新田旭町 2 - 22
TEL（072）872 - 3111　　FAX（072）872 - 1222

札幌営業所　　〒001 - 0014　札幌市北区北 14 条西 1 - 2 - 5(三晃ビル 403)
TEL（011）738 - 6070　　FAX（011）738 - 6071

仙台営業所　　〒982 - 0011　仙台市太白区長町 6 - 8 - 7(ハイコートアイ 1F)
TEL（022）249 - 7371　　FAX（022）249 - 7372

新潟営業所　　〒950 - 0982　新潟市中央区堀之内南 2 - 19 - 14(和合ビル)
TEL（025）244 - 8011　　FAX（025）244 - 8012

名古屋営業所　〒462 - 0043　名古屋市北区八代町 1 - 9(北村ビル 2F)
TEL（052）914 - 3900　　FAX（052）916 - 0892

広島営業所　　〒739 - 1734　広島市安佐北区口田 1 - 8 - 17(小夫家ビル)
TEL（082）845 - 2202　　FAX（082）845 - 2203

福岡営業所　　〒812 - 0863　福岡市博多区金の隈 1 - 33 - 31
TEL（092）503 - 5200　　FAX（092）503 - 5308

アトム機械サービス株式会社
〒174 - 0041　東京都板橋区舟渡 3 - 3 - 5
TEL（03）3969 - 9316　　FAX（03）3558 - 6440